



外国出張報告書

平成 26 年 1 月 23 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 25 年 9 月～12 月
3. 出張目的 低投入型水稻栽培管理技術および乾季水田高度利用技術の開発：C

4. 成果の概要

現地圃場および農業研究センターにおいて実施した雨季作でのリン酸プライミング処理の最適処理条件と収量成立過程の把握およびプライミング効果の施肥条件、石灰および施肥処理の交互作用に関する栽培試験の収量調査・解析を行った。また、短期研究者と協力してナムアン村の代表的な水田土壌のリン酸の結合形態を明らかにするとともに、コウモリ糞のアルミ害の緩和効果に関する土壌培養試験、作物生育試験を実施した。

12 月 17, 18 日に農業研究センター (ARC, NAFRI) でのプロジェクト検討会 (Annual meeting) について現地での開催準備を行った。また同検討会では、水稻作における低投入型栽培技術と水田の乾季作利用の 2 課題についてラオス側カウンターパートと共同で成果の発表を行った。